

日本最大の パワースポット めぐり。

ぎょうこう え

宇佐神宮の幻の神事「行幸会の道」をたどり
歴史、自然、文化を一度に体験できる
2つのプログラムをご用意しました。

千年ロマン周遊ラリー

お車や公共交通機関などで周辺探索を楽しみながらスタンプラリー。条件をクリアし応募いただく抽選で賞品を進呈。

行幸会の道 千年ロマンウォーク 2017

行幸会がたどった全行程100kmの道のりを4つのブロックに分けて歩きます。4日間毎日参加でも1日だけの参加でもOKです。

スタンプ台紙・ガイドブック

(一社)豊の国千年ロマン観光圏

〒874-0926 大分県別府市京町11-8

TEL.0977-85-8511 FAX.0977-85-8516 E-mail jikuhaku@millennium-roman.jp

<http://www.millennium-roman.jp/>

千年ロマン

検索

プログラム1

行幸会の道 千年ロマンウォーク 2017

全行程100kmの道のりを4つのブロックに分けて歩きます。毎日参加でも1日だけの参加でも選べるエントリーシステムです。どの日も行程の15地点で地元の方々による「おもてなし食」付き。

●開催日時:平成29年11月2日(木)～5日(日)

●参加申込締切日:10月24日(火)〔必着〕

※各日先着50名。参加者が定員になり次第参加受付を終了させていただきます。

●参加料金:いずれか1日の参加3,000円・2日間の参加5,000円、3日間の参加7,500円、4日間の参加10,000円

※連日参加で宿泊をご希望の方は、お問い合わせください。

●ルート 各日 〇9:00スタート 〇受付開始8:00 〇開会式8:30 〇ゴール地点からスタート地点まではシャトルバスでお送りします。

1日目
11/2(木)
約29.6km

スタート ダイハツ九州スポーツパーク大貞▶薦神社▶夜泣きの松▶大根川神社▶真宗大谷派四日市別院▶鷹栖観音つり橋公園▶鳥居橋▶家族旅行村▶妻垣神社 **ゴール**

※駐車場はダイハツ九州スポーツパーク大貞をご利用ください。

2日目
11/3(金)
約29.4km

スタート 宇佐神宮▶小山田神社▶郡瀬社▶酒井泉神社▶乙咩神社▶鷹居神社▶御小休▶田笛神社▶若宮八幡神社 **ゴール**

※駐車場は宇佐神宮呉橋駐車場をご利用ください。

3日目
11/4(土)
約24.5km

スタート 田染荘はたるの館▶田染元宮八幡社▶田染三宮八幡社▶白鬘田原神社▶財前墓地▶諸田山神社横▶弁分八幡社▶油原古道▶油原溪谷▶関権現 **ゴール**

※駐車場は田染荘はたるの館をご利用ください。

4日目
11/5(日)
約14.5km

スタート 武蔵保健福祉センター▶榎八幡▶寶命寺▶国東市安岐総合支所▶塩屋区公民館▶八幡奈多宮 **ゴール**

※駐車場は武蔵保健福祉センターをご利用ください。

プログラム2

千年ロマン周遊ラリー

行幸会ゆかりの19の地点を結ぶスタンプラリーです。「必須」の3つの神社、「薦神社」「宇佐神宮」「八幡奈多宮」を含めた3個以上または、全19個のスタンプを集めてご応募ください。抽選で、素敵な賞品をプレゼントいたします。

●開催期間:平成29年10月7日(土)～平成30年1月31日(木)

●周遊ラリー参加・プレゼント応募方法

お好きな地点を巡り、本冊子31ページのスタンプ台紙に、必須の3つの神社を含むスタンプを押印してください。

▶ 3地点以上スタンプ押印で「若草賞」、全19地点のスタンプ押印で「葵賞」のプレゼントにご応募が可能です。

▶ ご希望の賞、必要事項・アンケート回答をご記入のうえスタンプ台紙を切り取り、のり付けし切手を貼りご投函ください。

▶ **抽選で賞品をプレゼント**

●プレゼント内容

19のスタンプ設置全地点制覇で応募可能

葵賞
10名様

圏域各市町村の特産品
5,000円相当

スタンプ3個以上で応募可能

若草賞
25名様

圏域各市町村の特産品
2,000円相当

Wチャンス! 200名様 借しも抽選で漏れた方の中から参加記念品を進呈

●詳しくは本冊子30ページをご覧ください。

- 八幡奈多宮
- 塩屋御馬の松
- 椿八幡神社
- 瀬戸田はし田仮殿
- 弁分八坂社
- 田染三ノ宮八幡社
- 田染元宮八幡社
- 田染荘
- 若宮八幡神社
- 田笛神社
- 宇佐神宮
- 鷹居神社
- 小山田神社
- 唐川八幡宮
- 妻垣神社
- 郡瀬社
- 酒井泉神社
- 乙咩神社
- 大根川神社
- 薦神社

薦神社

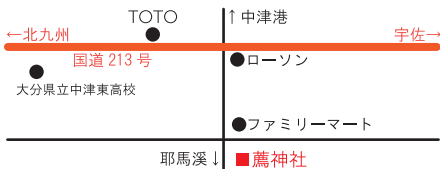
こもんじや

●中津市大貞209番地●トイレ●お守り●ご朱印

手のひらを広げたような形をした三角池（御澄池）をご神体を持つ薦神社は、この池に自生する真薦が宇佐神宮のご神体として扱われていることから宇佐神宮との関係の深さが分かる。別名「大貞八幡」とも呼ばれ、元々社殿はなく、八面山の箭山神社を奥宮として持ち、承和年間（834～848年）に社殿が設けられ、天仁2年（1190年）に神宮寺が建立された。しかし、緒方氏、ついで大友宗麟からの焼き討ちにあい、神宮寺の七堂伽藍や文書記録は全て消失している。

江戸時代初期に行幸会を再興した際に新築された神門は国の重要文化財に指定されている。

その昔、この霊池に宇佐池守という300歳の老人が住んでいたという伝説があり、老人は体が船の形で水に浮いた状態だったと言う。また、この池の周囲は版築という工法で作られている。



ちよっと寄り道



福澤諭吉旧居

- 中津市留守居町586
- 開館時間9:00～17:00(入館受付16:30まで)
- 入館料400円※中学生以下200円
- TEL.0979-25-0063



諭吉が長崎に遊学するまでの幼少青年期を過ごした家で、庭に建つ土蔵は、諭吉自身が改造し、その2階で勉学に励みました。中津城もすぐ近く、城下町の散策と合わせてお楽しみいただけます。

古要神社 傀儡子[[くわい]]

- 中津市伊藤田237番地



薦神社の東側に鎮座する古要神社に伝わる芸能は、3年に1度、10月12日に古要神社境内で傀儡子人形を操る古要舞と神相撲が奉納されます。(H29年開催)

？お問合せ／中津耶馬溪観光協会TEL.0979-64-6565

ちよっと休憩

真薦は薬用にも使用されたことがあり、強力な解毒作用や滋養の効果があるといえます。薦神社では祭りの日に饅頭の生地に真薦を練りこんだ薦饅頭がふるまわれます。

- 八幡奈多宮
- 塩屋御馬の松
- 椿八幡神社
- 瀬戸田はしり田仮殿
- 弁分八坂社
- 田染三ノ宮八幡社
- 田染元宮八幡社
- 田染荘
- 若宮八幡神社
- 田笛神社
- 宇佐神宮
- 鷹居神社
- 小山田神社
- 唐川八幡宮
- 妻垣神社
- 郡瀬社
- 酒井泉神社
- 乙咩神社
- **大根川神社**
- 薦神社

大根川神社

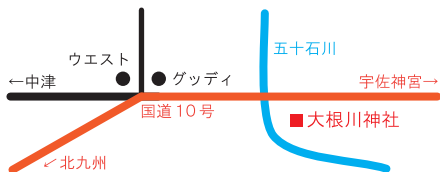
おおねがわじんじや

●宇佐市佐野1344番地

宇佐神宮の二大特殊神事、「行幸会」と「放生会」の双方に奉仕した神社であり、宇佐郡（現宇佐市）と下毛郡（現中津市）の境に鎮座し、南に箭山（八面山）を置く大根川神社は、別名「矢立宮」と呼ばれる。古くは神社の東に霊池があったが、現在は宅地化され池があった場所には住宅地の中に祠だけが残されている。

神社の横には五十石川が流れ、周辺の水田への灌漑用水源を連想させるが、かつての行幸会の頃にはこの地域一帯に水田は無く、そのため行幸会一行には大根料理が振る舞われたとされている。

五十石川と国道10号が交わるここは、古い時代には大雨時の川の氾濫に苦しめられた地域とも伝えられ、川の氾濫を未然に防ごうと、神社境内西側には河童次郎衛門の石碑が建てられ祀られている。



ちょっと寄り道



捕陀山 清水寺【せいすいじ】

●宇佐市清水443 ●TEL.0978-33-1426
●駐車場あり



曹洞宗泉福寺末で本尊は釈迦牟尼。717年に仁聞菩薩が開基。1180年に平重盛が京都清水寺に本尊を勧請して、七堂伽藍を建立と伝えられています。大友氏の兵火により伽藍は消失した

が、本尊の千手観音木像は現在も安置されており、年に2回開帳され多くの参拝者で賑わいます。

ちょっと休憩

大根川神社周辺の水田は、江戸時代中期から整備され現在の風景になった記録があります。しかし、水田開発は水田に注ぐ水利の確保が困難を極め、先に溜め池を造る必要がありました。この地域で水田開発に携わるのであれば、どのような罪人であっても罪が免除されたと言います。それほど稲作を行うに不向きな環境であったために、この地域は溜め池が多数存在する独特な景観を形成しています。

里の駅 双葉の里【ふたばのさと】

●宇佐市下庄269 ●TEL.0978-33-5255 ●入館無料
●9:00～17:00 ●休/毎月第3月曜・年末年始



前人未到の69連勝の昭和の大横綱「双葉山」の貴重な写真や資料を展示した施設。双葉山の生家も近く、秋には菊花展が催され多くの観光客で賑わいます。お土産も豊富で、おもてなしのお茶は美味しいと好評。

？お問合せ/宇佐市観光協会TEL.0978-37-0202

- 八幡奈多宮
- 塩屋御馬の松
- 椿八幡神社
- 瀬戸田はしの田仮殿
- 弁分八坂社
- 田染三ノ宮八幡社
- 田染元宮八幡社
- 田染荘
- 若宮八幡神社
- 田笛神社
- 宇佐神宮
- 鷹居神社
- 小山田神社
- 唐川八幡宮
- 妻垣神社
- 郡瀬社
- 酒井泉神社
- 乙咩神社
- 大根川神社
- 薦神社

乙咩神社

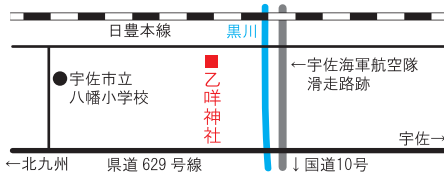
おとめじんじゃ

●宇佐市下乙女1343番地

辛島勝乙目が海辺で真水を掘り当てたことから、その水を神と崇め神社になったと伝えられている。記録には「大神が荒城潮辺に移った際に辛島氏が掘り当てた泉水を用いて蕎麦搔餅を奉った」とある。泉水は乙咩水といい、行幸会の時にもこの水を用いて鮑腸料理が振る舞われた。これは、日本で最も古い記録と伝承されている。乙咩水は神社境内の南端に祀られている。

本殿は5世紀頃の古墳の上に鎮座し、丘の頂上部には石棺が発見され今でも見ることができる。

本来、行幸会は当社から大根川神社に向かったと記録されており、当時使われたであろう道は、戦時中の空襲後の復興工事と水田圃場整備によって古道そのものは完全に消えている。



ちょっと寄り道



城井1号掩体壕【えんたいごう】

●宇佐市城井159●駐車場あり



戦争時代の遺跡「掩体壕」は、当時ここに海軍パイロットの養成学校があったことを物語っています。昭和

14年に開校された施設は、戦況悪化に伴い次第に特別攻撃の訓練基地へと変わり、ここから多くの若者が飛び立っていきました。戦争遺跡としては沖縄ひめゆりの塔につき国内で2番目に文化財登録され、周囲に10基の掩体壕が今も残されています。

ちょっと休憩

乙咩神社の横を流れる黒川を境に、東側は律令期に整備された条里が敷かれていました。一方、神社の西側の高台は、平安時代末期に宇佐神宮の荘園が整備された場所で、当時の大宮司「平田公通」の屋敷が置かれていました。

蛇田池と白蛇伝説



平安時代末期、宇佐神宮大宮司の平田公通は夢を見て、夢は駅館川の上流から木箱が流れて来て、それを開けると神の遣いが現れるのでその通りに水路を掘れというものでした。公通は木箱がたどり着いた場所に川の流れを塞ぎ止める井堰を造り、木箱から現れた白蛇が通った道筋に沿って水路を掘り、最終地点に蛇田池に水を通し水田の灌漑用水を取りました。

？お問合せ / 宇佐市観光協会 TEL.0978-37-0202

- 八幡奈多宮
- 塩屋御馬の松
- 椿八幡神社
- 瀬戸田はしの田仮殿
- 弁分八坂社
- 田染三ノ宮八幡社
- 田染三ノ宮八幡社
- 田染荘
- 若宮八幡神社
- 田笛神社
- 宇佐神宮
- 鷹居神社
- 小山田神社
- 唐川八幡宮
- 妻垣神社
- 郡瀬社
- 酒井泉神社
- 乙咩神社
- 大根川神社
- 薦神社

酒井泉神社

さかいいずみじんじゃ

●宇佐市辛島1番地

国道10号辛島交差点のすぐ横に鎮座する酒井泉神社は、秦の始皇帝の末裔「秦氏」を構成する一族と考えられている辛島氏の名を地名とし、辛島勝女禰宜が八幡大神の託宣を聞くシャーマンとしての役割を担っていたとされている。宇佐神宮が完成する遥か前の時代、八幡大神がご修行に就かれると泉水で口手足を洗い、崇志津比咩神が酒を奉ったことから始まり、記録には「逆井泉」ともある。ここから大陸文化や大陸技術を宇佐に持ち込み新たな文化を開花させ発展した場所とも伺え、境内には泉水を祀る宝池、その横には北辰社を祀り、本殿には辛島氏族の女禰宜が祀られている。辛島氏は平安時代、神社東方を流れる駅館川の水を用い、広域に渡って水田耕作を可能とするために開発された辛島井堰を造り、古代の人々の暮らしを向上させた。これは当時の辛島氏の土木技術がいかに高かったかを表すものである。



宇佐商工会議所 ●

ローソン ●

酒井泉神社

別府→

←北九州

● ぶどうの森

国道10号

ちょっと寄り道



ギャラリー茶房 椿庵

- 宇佐市辛島96-6
- TEL.0978-33-2232
- 11:00～16:00
- 休 / 日曜
- 駐車場あり
- 団体15名まで

酒井泉神社の北側すぐの場所にあるお店。大人の感覚の店内と酒井泉神社の雰囲気为重なり、とても落ち着いた中で食事が楽しめます。お値段も優しい設定で、オーナーも行幸会の話に詳しく、きつとお喋りも弾むはずです。



🔍お問合せ / 宇佐市観光協会 TEL.0978-37-0202

ちょっと休憩

宇佐神宮の歴代の女禰宜を勤めた辛島氏を祀る酒井泉神社は、男性が奉納する神楽は舞われません。かつては、浦安の舞いが地元女子児童によって奉納されていました。

宇佐市平和資料館

- 宇佐市閻440-5 ● TEL.0978-33-1338
- 9:00～17:00 ● 入館無料 ● 休 / 火曜 ● 駐車場あり



宇佐海軍航空隊の歴史を知る上で多くの遺品等を展示している資料館。映画「永遠の0」の撮影に使用された零戦の実物大模型も展示されています。休日には機体壕と合わせて多くの観光客が訪れています。



- 八幡奈多宮
- 塩屋御馬の松
- 椿八幡神社
- 瀬戸田ほしの田仮殿
- 弁分八坂社
- 田染三ノ宮八幡社
- 田染元宮八幡社
- 田染荘
- 若宮八幡神社
- 田笛神社
- 宇佐神宮
- 鷹居神社
- 小山田神社
- 唐川八幡宮
- 妻垣神社
- 郡瀬社
- 酒井泉神社
- 乙咩神社
- 大根川神社
- 薦神社

郡瀬社

こおりせやしろ

●宇佐市樋田187-1



宇佐市法鏡寺交差点のすぐそばにある神社で、神社境内は駅館川に面している。元々は鷹居神社とまとめて一つの神社であり、古い記録には「鷹居瀬社」という記述で残されている。

大神氏によって開かれたこの場所は、律令期の官道に整備されていた駅が置かれていた所でもあり、宇佐神宮に参拝する準備を行う館などもあったことから、この地域一体を「駅館」と書いて「やつかん」という。

行幸会では全行程の中で2泊した記録があり、ここが当時の交通の要衝だったことが伺え、境内からは鷹居神社を望む。境内北側すぐの所に律令期の官道がそのまま残されている。

この地域一帯は古くから開けた所であり、神社南方には弥生時代中期の別府遺跡が発見されている。



ちょっと寄り道



喫茶 和飲街道【ワインロード】

- 宇佐市法鏡寺317-1 ●TEL.0978-33-3586
- 11:00～22:00 ●休/木曜 ●個室あり ●駐車場あり



郡瀬社のすぐ北側にある喫茶店は、駅館川とその向こうの鷹居の杜を眺めながらゆっくりできるのがポイント。

歴史ある宇佐神宮の話に華が咲くこと間違いありません。こだわりのオムライスは季節を問わず人気の商品です。

ちょっと休憩

この地域の古代仏教の名残を感じたいのであれば、郡瀬社の周辺を散策するのがオススメ。法鏡寺や虚空蔵寺など、奈良時代の仏教の遺跡を見ることができます。宇佐神宮が誕生する前の日本の姿が皆さんの心に現れます。

鷹栖観音吊り橋公園



郡瀬社から駅館川を上流向きに3kmほど進んだ右手に、吊り橋が見えてきます。この吊り橋を渡ると江戸時代中期に建造された観音堂があります。この一帯は宇佐神宮初代別当となった法蓮にまつわる遺跡が多く、周辺を歩けば、気持ちの良い風と景色に心がきついやされるはず。毎年1月には鬼会や千日参りが行われ、地元の方との触れ合いも楽しみのひとつとなっています。

📍お問合せ / 宇佐市観光協会 TEL.0978-37-0202

- 八幡奈多宮
- 塩屋御馬の松
- 椿八幡神社
- 瀬戸田ほしの田仮殿
- 弁分八坂社
- 田染三ノ宮八幡社
- 田染元宮八幡社
- 田染荘
- 若宮八幡神社
- 田笛神社
- 宇佐神宮
- 鷹居神社
- 小山田神社
- 唐川八幡宮
- 妻垣神社
- 郡瀬社
- 酒井泉神社
- 乙咩神社
- 大根川神社
- 薦神社

妻垣神社

つまがけじんじや

●宇佐市安心院町妻垣203番地●トイレ●記帳

律令期の豊前と豊後を繋ぐ官道に置かれた駅のあった場所に鎮座する神社。主祭神を玉依姫とし、古くは神武天皇が東遷時に立ち寄ったとする伝説を持っている。別名「足一騰宮」と言う。

八幡宇佐宮御託宣集によれば、宇佐神宮本殿二之御殿の比売大神と妻垣神社とが深く関係しているとあり、古くから神宮寺を持ち祭祀形態が整っていたことを連想させる。

松本清張、司馬遼太郎など数々の文人がこの地を訪れ、感動を文字に残していることから分かる通り、ここから見える安心院盆地は非常に美しい。神社の向かいには共鑰山がそびえ、この頂上付近に玉依姫が現れたとされる玉石があり、現在も大切に祀られている。共鑰山の隣の竜王山の中腹にある妙菴寺には、細川忠興の弟、幸隆の墓がある。



ちょっと寄り道



鏝絵【にてえ】

鏝絵は、その家の幸福を願う左官が漆喰を使って立体的に作るもので、妻垣神社周辺には明治から昭和初期にかけて設置された鏝絵が公認されているものだけで71点が残されています。

現在では鏝絵作成を体験できるシステムもあり、安心院に古くから伝わる文化を感じていただけます。鏝絵体験をご希望の場合は、2名様からお申し込みいただけます。

●鏝絵体験予約は1週間前まで ●料金:1人2,000円～

？お問合せ／宇佐市観光協会TEL.0978-37-0202

家族旅行村「安心院」 安心院温泉

●宇佐市安心院町下毛1046-1 ●TEL.0978-44-1955
●7:00～23:00(温泉) ●休/温泉無休 ●駐車場あり



安心院盆地が一望できる場所にある施設。広大な敷地の中にバンガロー、アスレチックなどを完備し、温泉までついた贅沢なフィールド。手軽にバーベキューも楽しめます

ちょっと休憩

コラーゲンたっぷりで女性に人気のすっぽん料理。安心院では1年に2回、すっぽん料理をお手頃価格で楽しめる、すっぽんウィークを開催しています。安心院ワインにすっぽん料理。どちらも安心院に付む女神からの贈り物です。



- 八幡奈多宮
- 塩屋御馬の松
- 椿八幡神社
- 瀬戸田はしの田仮殿
- 弁分八坂社
- 田染三ノ宮八幡社
- 田染元宮八幡社
- 田染荘
- 若宮八幡神社
- 田笛神社
- 宇佐神宮
- 鷹居神社
- 小山田神社
- 唐川八幡宮
- 妻垣神社
- 郡瀬社
- 酒井泉神社
- 乙咩神社
- 大根川神社
- 薦神社

唐川八幡宮

からかわはちまんぐう

● 杵築市山香町久木野尾990番地

宇佐市と杵築市の境。唐川（辛川と書かれた記録もある）という地名と、隣村の畑という地名から、渡来系の文化の影響について想像を掻き立てる。地域の方々が唐川を「からこ」と発音するのは、八幡という神が渡来系（加羅国）の人々を引き連れて、文化や技術を日本に持ち込み発展した場所ではないかと想像させ興味は尽きない。

神社の記録では霊龜2年（716年）、八幡大神が3歳の童子の姿で玉石の上に立たれ現れたとある。これは宇佐神宮菱形池に八幡大神が現れた欽明天皇32年（571年）の伝承と酷似しており、宇佐神宮との関係性を物語るものでもある。

江戸時代初期の行幸会では、妻垣神社に御験を行幸させた後に神宝だけがこの神社に納められた記録になっている。しかし、平安時代の記録では唐川神社も行幸先の対象となっており行われている。



当社は**周遊ラリーのみ参加**スタンプは神社に設置

ちょっと寄り道



石の文化漂う集落

唐川神社のある地区に入って感じるのは、神社周辺に石垣が多いということ。それもそのはず。全ての民家が石垣の上に建っています。これだけたくさん石垣を目にすると、外国にきたかのような錯覚に陥りそう。地域住民の方とお話すれば一層地域の魅力を体験できるでしょう。



おみずとり



この行事は、人間が生きていく上で不可欠な水を崇める信仰が祭祀儀礼として残ったものであり、水を手にしている間は後ろを振り向いてはいけない、後ろ向きに歩いてはいけない、人と喋ってはいけない等の独特の風習を残し行われています。

ちょっと休憩

行幸会に関係する神社で共通しているのは「水」が湧く場所であるということ。水を神として崇める習慣が目に見える形で今も行われている唐川地区は、行幸会を行っていた当時の様子を今に見るものなのかも知れません。

📍 お問合せ / 杵築市観光協会 TEL.0978-63-0100

- 薦神社
- 大根川神社
- 乙咩神社
- 酒井泉神社
- 郡瀬社
- 妻垣神社
- 唐川八幡宮
- 小山田神社
- 鷹居神社
- 宇佐神宮
- 田笛神社
- 若宮八幡神社
- 田染荘
- 田染元宮八幡社
- 田染三ノ宮八幡社
- 弁分八坂社
- 瀬戸田ほしの田仮殿
- 椿八幡神社
- 塩屋御馬の松
- 八幡奈多宮

小山田神社

おやまだじんじや

●宇佐市小向野

養老4年（720年）、国家の律令施策に激しい反発を企てた南九州の隼人を制圧するにあたり、八幡大神の託宣を求め勅使、朝廷軍が立ち寄ったとされる神社が小山田神社である。また、隼人を鎮圧した後、宇佐における放生会開始を託宣されたのも同じと考えられている。

この場所は周辺の池を霊池として祀る貴布祢神社であるが、明治の神社合祀施策によって小山田神社もここに遷座された。神社は祠のみの形態で、祠の前には拝殿の基礎部のみが残っており、これは平成に入ってから台風の影響により倒壊した後の姿である。

元々の小山田神社は現在の向蔵坊の場所であり、その場所には小山田神社の額がかかった鳥居が残され、今もひっそりと伝えられている。



ちょっと寄り道



向蔵坊【こうぞうぼう】



小山田神社が鎮座する小山から西に下りていくと、大楽寺の末寺である向蔵坊があり、ここに小山田神社の額がかかった鳥居が立っています。

これは、明治になって現在の貴布祢神社がある場所を小山田神社としましたが、地元の方々から

「小山田神社の元の場所はここだ」ということで、鳥居だけが元の場所に戻されたためです。隼人が朝廷に反乱を起こした時に勅使が来られた場所でもあります。

ちょっと休憩

江戸時代初期の行幸会では、安心院妻垣神社から小山田神社へと行幸した記録になっています。この時に使った道が、当時のまま残されている区間があり、そこは全て石畳。古の風が吹くその道を探してみても楽しいかも。

化粧井戸・凶首塚古墳

隼人の反乱を鎮圧した八幡大神は、宇佐で隼人の霊を慰める放生会を始めるよう神託を出しました。この時に化粧井戸で傀儡子の体を洗い祭りに参加したと伝えられ、小山田神社から海側の丘の上に祀られています。また、化粧井戸の前をはしる道は勅使街道と言ひ、国家の役人はこの道を通って宇佐神宮に参拝していました。この道沿いには百體神社や凶首塚古墳などがあり、宇佐神宮の歴史を知る上では重要な意味を持った道でもあります。



？お問合せ／宇佐市観光協会 TEL.0978-37-0202

- 鷹神社
- 大根川神社
- 乙咩神社
- 酒井泉神社
- 郡瀬社
- 妻垣神社
- 唐川八幡宮
- 小山田神社
- 鷹居神社
- 宇佐神宮
- 田笛神社
- 若宮八幡神社
- 田染荘
- 田染元宮八幡社
- 田染三ノ宮八幡社
- 弁分八坂社
- 瀬戸田ほしの田仮殿
- 椿八幡神社
- 塩屋御馬の松
- 八幡奈多宮

鷹居神社

たかいじんじゃ

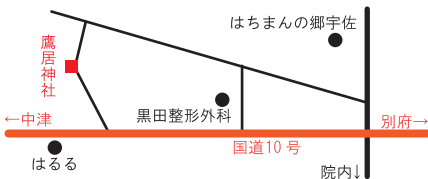
●宇佐市上田1435番地●公園●トイレ

欽明天皇32年(571年)、御許山の麓の菱形池に現れた3歳の童子が黄金の鷹に姿を変え飛び立った後、宇佐川(駅館川)の辺の1本の松の木に止まったという。

この黄金の鷹を祀るために駅館川を挟んだ対岸に鎮座する郡瀬社と合わせた形で崇峻5年(592年)に大神比義または、辛嶋勝乙目によって宮柱が建立されたと伝えられている。

和銅5年(712年)に官幣社となり宇佐神宮の前身としての役割を果たしていたといえよう。

宇佐神宮の由緒と照らし合わせても当社は非常に重要視されており、この社と宇佐神宮は今も勅使街道と呼ばれる道筋が一部分ではあるが奈良時代そのまま残されている。



ちょっと寄り道



コーヒープラザ はるる

- 宇佐市法鏡寺689-1 ●TEL.0978-37-3030
- 9:00~22:00 ●無休 ●駐車場10台あり



国道10号沿いにあるカワイイお店。暑い季節はふわふわのかき氷、寒い季節はグラタンや焼きカレーが超人気です。旅の途中に是非お立ち寄りください。

ちょっと休憩

駅館川の東岸は高台になっており、高台の上からは弥生時代の環濠集落が発見されました。環濠集落は後に古墳を造る場所になり、宇佐風土記の丘には九州最古の前方後円墳「赤塚古墳」をはじめ、6基の前方後円墳が保存されています。



大分県立歴史博物館

- 宇佐市高森字京塚 ●TEL.0978-37-2100
- 9:00~17:00(入館は16:30まで)
- 休/月曜(休日の場合翌日)
- 大人310円/高大生150円 ●駐車場あり



鷹居神社から車で5分。大分県北部の歴史や民俗を知ることのできる博物館は、駅館川の東岸段丘上に19.2ヘクタールの史跡公園である宇佐風土記の丘の中にあります。宇佐神宮ができるまでのこの地方の暮らし、宇佐神宮ができるからの神仏習合発展など、見るもの知るもの満載です。

📍お問合せ/宇佐市観光協会TEL.0978-37-0202

- 薦神社
- 大根川神社
- 乙咩神社
- 酒井泉神社
- 郡瀬社
- 妻垣神社
- 唐川八幡宮
- 小山田神社
- 鷹居神社
- **宇佐神宮**
- 田笛神社
- 若宮八幡神社
- 田染荘
- 田染元宮八幡社
- 田染三ノ宮八幡社
- 弁分八坂社
- 瀬戸田ほしの田仮殿
- 椿八幡神社
- 塩屋御馬の松
- 八幡奈多宮

宇佐神宮

うさじんぐう

●宇佐市南宇佐2859番地●お守り●御朱印●トイレ

全国に4万余社の分霊を持つ八幡社の総本宮。本殿は八幡造りで国宝に指定されており、境内の宝物館及び33ヘクタールの広大な敷地境内には国宝2点をはじめ、国、県、市指定の文化財が多数置かれ、イチイガシを中心に広がる社は国の天然記念物に指定されている。欽明天皇32年（571年）に3歳の童子が菱形池に現れ八幡大菩薩を名乗り黄金の鷹に姿を変えた。これが宇佐における八幡大神の始まりと告げる。社殿は神亀2年（725年）に一之御殿を建立。神仏習合の思想を国内でも早くから導入し、境内に神宮寺として弥勒寺を建立した。東大寺大仏建立や弓削道鏡事件など、国家の危機を救う毎に国家神としての道を築き、国東六郷満山の礎を築いた歴史を持っている。平安時代には九州最大の荘園領主となり、神領が7ヶ国122箇所、弥勒寺領が9ヶ国114箇所、236箇所の荘園を有し、その数は他と比べてもずば抜けて多い。

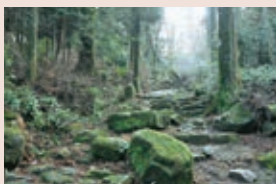


ちよっと寄り道



おもと古道と大元神社

宇佐神宮上宮にある礼拝所から拝む御許山（647m）の頂上には、宇佐神宮の元宮である大元神社が鎮座しています。強烈なパワースポット大元神社と宇佐神宮をつなぐ道を「おもと古道」と言い、6.5kmの登山道が整備されています。この道沿いには中山展望所や大元六坊跡など数々の遺跡があり、毎年4月29日に行われる大元神社の例祭には多くの登山者で賑わいます。



ちよっと休憩

古くから宇佐といえば「うさあめ」と言われるほど、宇佐餛飩は宇佐のお土産として定着しています。江戸時代の旅画家、蓑虫山人も記録に宇佐餛飩を残し、栄養価の低い物が主食だった時代には薬として使われていました。餅米と麦芽を混ぜ煮込むだけのシンプルな製法で作る餛飩は、毎朝参道沿いのお店で作られています。やわらかな甘さで時代を超えて愛されているベストセラー商品です。

大楽寺・大善寺・極楽寺・円通寺

(国指定重要文化財)
(大分県指定重要文化財)

宇佐神宮の境内に存在した神宮寺弥勒寺に安置されていた仏像は、明治の神仏分離・廃仏毀釈の折に全て宇佐神宮の境内から出されました。現在はその仏像を安置している寺院が神宮周辺に建立され、仏像のほとんどが国、県の重要文化財に指定されています。事前予約で寺院の住職から説明を聞くことができます。



写真は、大楽寺安置の阿彌陀如来坐像と脇侍

？お問合せ／宇佐市観光協会
TEL.0978-37-0202

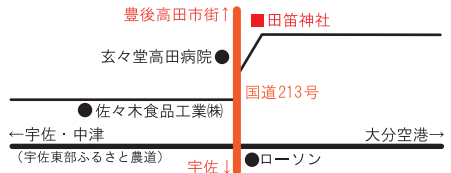
- 八幡奈多宮
- 塩屋御馬の松
- 樺八幡神社
- 瀬戸田ほしの田仮殿
- 弁分八坂社
- 田染三ノ宮八幡社
- 田染元宮八幡社
- 田染荘
- 若宮八幡神社
- **田笛神社**
- 宇佐神宮
- 鷹居神社
- 小山田神社
- 唐川八幡宮
- 妻垣神社
- 郡瀬社
- 酒井泉神社
- 乙咩神社
- 大根川神社
- 薦神社

田笛神社

たぶえじんじゃ

●豊後高田市界398番地

豊前と豊後の境に鎮座する田笛神社は、かつては海に面した高台に置かれた祭祀場所と考えられている。高台に水田を広げ、海に近いこの地に豊富な湧き水を持ち、田笛氏によって統治されていたと伝えられている。「当社は八幡大神ご霊行の折、この地で田笛を奏でながら田飯を得せしめた。本殿より良の方位二里、松のみありて社はなし。」と記録にあり、松林の中に祭祀場所が置かれていたことを知る。行幸会では、薦神社で刈られた真薦で八幡大神、比売大神、神功皇后の御駿を造り、宇佐神宮本殿に納める前に八箇社を巡る。この時に最初に行幸する先が当社とする習わしである。現在の豊後高田市の市街地を拝むような形で神社が置かれているのは、当時の人々が海を越えた向こう側に祈りを捧げていた名残といえよう。田笛神社の周辺には巨石信仰があったと思われる貴船神社が鎮座している。



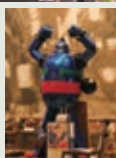
ちょっと寄り道



昭和の町



田笛神社から車で5分。昭和30年代へ奇跡の再建を果たした商店街「昭和の町」。復活した昭和32年式「いすゞBX141」が現役で頑張っています。お店に飾られた懐かしい品々を見ながらの散歩がおススメ。



①お問合せ／豊後高田市観光まちづくり株式会社
TEL.0978-23-1860

十割蕎麦 又つ

- 豊後高田市玉津374-1 ●TEL.0978-25-4617
- 昼11:00~15:00夜17:00~20:00 ●休／火曜
- 駐車場あり



湯布院「古式手打ちそば」で修行した本格派。素早さが必要な「粗挽きそば」は、誰でも打てるものではありません！香ばしく焼かれた鴨とネギの旨味がぎゅっと詰まった、関東風のだしが特徴です。

ちょっと休憩

国道213号を通過して豊後高田市に入れば、道路の両脇に仁王様が見えるはず。この仁王様の高さは日本一です。この道を進めば恋叶ロードに突入。長崎鼻まで行けば季節の花が皆様をお出迎えてくれるでしょう。海沿いのエリアは釣りや潮干狩り、海水浴などレジャー満載。更に進めば姫島行きフェリー乗り場に到着します。

- 八幡奈多宮
- 塩屋御馬の松
- 椿八幡神社
- 瀬戸田ほしの田仮殿
- 弁分八坂社
- 田染三ノ宮八幡社
- 田染元宮八幡社
- 田染荘
- 若宮八幡神社
- 田笛神社
- 宇佐神宮
- 鷹居神社
- 小山田神社
- 唐川八幡宮
- 妻垣神社
- 郡瀬社
- 酒井泉神社
- 乙咩神社
- 大根川神社
- 薦神社

若宮八幡神社

わかみや はちまんじんじゃ

●豊後高田市是永町1番地の1●トイレ



国東六郷（来縄、国見、武蔵、安岐、国東、田染）のうち、来縄郷の宇佐神宮の別宮として鎮座する神社。天長元年（824年）に神託が下り、仁寿2年（852年）12月に大鷦鷯命が祀られたと伝えられる。当社は、宇佐神宮境内の若宮神社、岩崎神社、若八幡神社と同じくして八幡大菩薩と四天王という仏教思想のもと祀られたという向きもある。キリシタン大名の友友宗麟から二度の焼き討ちにあい、二度目の焼き討ちの時には神領没収によって衰退したが、竹中重利により安土桃山時代の文禄年中に再興。以後は高田城主から厚く庇護された。大正時代の台風によって本殿が倒壊し神社の場所が現地に変ったが、猛々しさを醸し出す社殿は若宮の名にふさわしく、1月のホーランエンヤや日本三大裸祭りと呼ばれる秋季大祭など、古代より受け継いだ四季折々の祭りは今も盛大に行われている。



ちょっと寄り道



はんどめいど

- 豊後高田市玉津150-3 ●12:00~15:00
- 金・土・日のみ営業 ●TEL.0978-24-1876
- 駐車場あり



料理教室や料理店を営んでいた店主が打つ本格的な手打ちそば。季節限定で出されるアップルパイもおいしいと評判の、こだわりのお店です。

ALFONSO

- 豊後高田市中央通710-2 ●TEL.0978-25-5186
- 10:00~18:00 ●休/火・水曜
- 近くに駐車場あり



桂川沿いのモダンな建物(通称赤レンガ)にあるお洒落なパン屋さん。こだわりの手作りパンが大人気で地域を問わず多くのお客様が訪れています。

？ 問合せ / 豊後高田市観光まちづくり株式会社 TEL.0978-23-1860

ちょっと休憩

若宮八幡神社で行われる祭りの中で大漁旗や吹き流し、万国旗などで華やかに彩られた宝来船に締め込み姿の若者が乗り込み、神社を目指して「ホーランエンヤエンヤサノサッサ」の掛け声とともに上げ潮に乗って漕ぎ上がる祭りがホーランエンヤです。川岸の観

客から祝儀が差し出されると若者が厳寒の川に飛び込んで受け取りに行く様子は圧巻です。また、陰暦10月中旬に秋季大祭が斎行され、神幸祭と神輿が桂川を渡る「川渡し神事」が行われ、これは永保4年(1084年)に荒行のひとつとして始められたと伝えられています。

- 八幡奈多宮
- 塩屋御馬の松
- 椿八幡神社
- 瀬戸田ほしの田仮殿
- 弁分八幡社
- 田染三ノ宮八幡社
- **田染元宮八幡社**
- 田染荘
- 若宮八幡神社
- 田笛神社
- 宇佐神宮
- 鷹居神社
- 小山田神社
- 唐川八幡宮
- 妻垣神社
- 郡瀬社
- 酒井泉神社
- 乙咩神社
- 大根川神社
- 薦神社

田染元宮八幡社

たしふもとみやはちまんしゃ

●豊後高田市田染真中100番地

宇佐神宮の荘園地「田染」を守護する三社の内の一つで、祭神は田心姫命とし、田染地区には比売大神を構成すると言われていた女神を一柱ずつ祀る独特のスタイルを持っている。1年に1度、これらの女神は一同に集まり、本来の比売大神としての輝きを放つ。

元々、比売大神の田心姫命・湍津姫命・市杵嶋姫命の三柱とも祀られ田染地区の一ノ宮として機能していたが、観応2年（1351年）、神主の重輔郷司民部左衛門尉景永に神託があり、湍津姫命を田染間戸に遷座し「二宮」（二宮八幡社）と称し、市杵嶋姫命を田染稲積に遷座し「三宮」（三宮八幡社）と称せられたと言う。結果、三社を合わせて『田染三社』と呼ぶようになった。

神社の横には元宮磨崖仏があり、神仏習合の文化を感じることができる。



ちょっと寄り道



田染荘

【たしぶのしょう】

田染小崎地区にあり、平安時代、鎌倉時代の集落や水田の位置がほとんど変わらずに残されています。当時は宇佐神宮の「本御荘十八箇荘」と呼ばれる荘園のひとつとして重視され、2010年には地区内の92ヘクタールが景観の国宝と称される「国の重要文化的景観」として選定されました。棚田の一番高地にある「雨引神社」には、当時よりきれいな水が湧いており、この湧水を使って稲作を行っていました。



ちょっと休憩

田染荘では、毎年10月中旬、早乙女姿の女性を中心に、海外、県外の皆様による収穫祭が行われます。また6月上旬には、同じく御田植祭も行われます。荘園のオーナーになると、「荘園米」が送られてきます。

富貴寺大堂【ふきじおおどう】(国宝)

- 豊後高田市田染路2395 ●TEL.0978-26-3189
- 8:30~16:30 ●休/なし ●拝観料300円
- 駐車場あり



富貴寺は平安時代に宇佐神宮大宮司の氏寺として開かれた由緒ある寺院です。中でも阿弥陀堂は、宇治平等院鳳凰堂、平泉中尊寺金色堂と並ぶ日本三阿弥陀堂のひとつに数えられ、現存する九州最古の木造建築物です。大堂内には極楽浄土の世界を描いた壁画が施されており、極彩色で描かれていました。県立歴史博物館に忠実に再現されたレプリカがあり、かつての繁栄ぶりを偲ぶことができます。紅葉の季節にはイチヨウが見事な絨毯となり感動を呼びます。

？お問合せ／豊後高田市観光まちづくり株式会社
TEL.0978-23-1860

- 八幡奈多宮
- 塩屋御馬の松
- 椿八幡神社
- 瀬戸田はしの田仮殿
- 弁分八坂社
- **田染三ノ宮八幡社**
- 田染元宮八幡社
- 田染荘
- 若宮八幡神社
- 田笛神社
- **宇佐神宮**
- 鷹居神社
- 小山田神社
- 唐川八幡宮
- 妻垣神社
- 郡瀬社
- 酒井泉神社
- 乙咩神社
- 大根川神社
- 薦神社

田染三ノ宮八幡社

たしぶさんのみやはちまんしゃ

●豊後高田市田染上野1292番地

国東六郷の田染郷東境に鎮座する神社で、観応2年（1351年）に田染元宮八幡社より市杵嶋姫命が遷座されたのが始まりである。神社の目の前に聳える三ノ宮の景は四季折々の顔を見せ、岩山を超えた場所には熊野磨崖仏が祀られている。

八幡奈多宮までの行幸が始まった時代まで遡った場合、元宮から分祀される前だったこともあり、この場所に立ち寄ったかどうかは不明であるが、江戸時代初期の行幸会の際にはこの神社で1泊の記録がある。

他の田染三社と同じく、比売大神を形成する三女神が一柱ずつ祀られていることから、それぞれが神輿に乗り集う祭りは、毎年三社とも同日に行われ、1年に1度、田心姫命、湍津姫命に会いに行く。



真木大堂 ●

県道
34号線

三ノ宮の景 ●

↑豊後高田市市内

鍋山磨崖仏

■田染三ノ宮八幡社

↓大分空港

ちよっと寄り道



熊野磨崖仏 【くまのまがいがぶつ】 (国指定重要文化財)

- 豊後高田市田染平野2581 ●TEL.0978-26-2070
- 4月～10月8:00～17:00 11月～3月8:00～16:30
- 休／なし ●拝観料300円 ●駐車場あり



平安時代末期の作と言われている「大日如来（約6.7m）」と「不動明王（約8m）」の磨崖仏があり、国指定の重要文化財となっております。

国内最古にして最大級の磨崖仏です。また、鳥居から熊野磨崖仏まで続く99段もの石段は、昔、鬼が築いたと伝えられています。

? お問合せ / 豊後高田市観光まちづくり株式会社
TEL.0978-23-1860

ちよっと休憩

真木大堂のすぐそばで売られている「そばぼうろ」と、「きなこぼうろ」は地域のおばちゃん達が一枚一枚手作りした一品。地元の方が作る地域の定番おやつです。

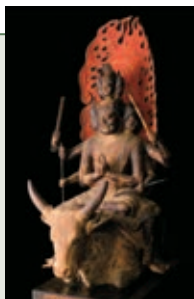
真木大堂

【まきおどう】
(国指定重要文化財)

- 豊後高田市田染真木1796
- TEL.0978-26-2075
- 8:30～17:00 ●休／なし
- 拝観料300円 ●駐車場あり

馬城山伝乗寺が正式名称です。

約700年前の火災によって寺院の七堂伽藍が焼失しましたが、伝乗寺は三十六坊の霊場を有し、六郷満山寺院の中でも最大寺院であったことが調査で分かっています。現在ここに収蔵されているのは、水牛にまたがった国内最大級の大威徳明王。ご本尊の阿弥陀如来坐像。廻りを囲む四天王。火焰を背負う不動明王。両サイドに立つ矜羯羅童子、制陀迦童子。これら9体全てが国の重要文化財に指定されています。見応え十分の仏像を是非ご覧ください。



- 八幡奈多宮
- 塩屋御馬の松
- 樺八幡神社
- 瀬戸田ほしの田仮殿
- **弁分八坂社**
- 田染三ノ宮八幡社
- 田染元宮八幡社
- 田染荘
- 若宮八幡神社
- 田笛神社
- 宇佐神宮
- 鷹居神社
- 小山田神社
- 唐川八幡宮
- 妻垣神社
- 郡瀬社
- 酒井泉神社
- 乙咩神社
- 大根川神社
- 薦神社

弁分八坂社(牛頭宮)

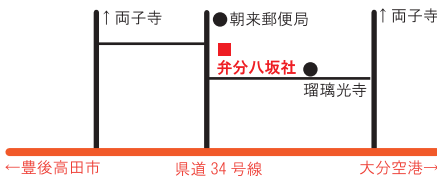
べんぶやさかしや(ごずみや)

●国東市安岐町朝来2588番地

祭神に建速須佐之男之命を持つ八坂神社は、弁分地区を見下ろすように鎮座されている。

この社は大正8年に建て替えられたもので、元々の社殿は境内の奥に移築された社であり、現在は五霊社として祀られている。彫刻などの造りと修理棟札から元禄10年(1697年)に造られたものと考えられている。また、五霊社横には板碑が奉納されており、これは六郷満山が衰退期を迎えた時代に武士によって持ち込まれた文化の名残であり、五霊社、板碑とも県の有形文化財に指定されている。

江戸時代初期の行幸会記録には「弁分村の牛頭宮にて泊」とあり、ここから進路を東に変えている。そして、当時の道筋が現在でも残され、その脇には国東塔や仏像など、多くの遺跡が多数点在している。



←豊後高田市 県道 34 号線 大分空港→

ちよっと寄り道



諸田山神社御田植祭

(大分県指定無形民俗文化財)

●国東市安岐町明治



春分の日(3月21日)に行われる御田植祭り。米どころとして有名な諸田地区の方々ユニークな化粧と演技で訪れた観客を楽しませます。大分県指定無形民俗文化財。この他にも弁分八坂社の周辺では、昔ながらのなつかしい祭りが今の時代も紡がれています。

？お問合せ/国東市観光協会TEL.0978-72-5168

釜ヶ迫国東塔

(国指定重要文化財)

●国東市安岐町朝来

朝来にある国重要文化財。建武2年(1335年)納経を目的として作られた国東半島を中心に分布する国東塔の中でも均整がとれていることで有名です。紀友房・中子の両親の菩提を弔うために兄妹が建立したものと伝えられています。



ちよっと休憩

弁分八坂社から国東半島の中央部に向かっていくと、両子山があり、この麓に足曳山両子寺があります。宇佐神宮による六郷寺院の管理が難しくなった江戸時代には、国東半島の寺院の総合統括寺院となり、宇佐神宮に代わって国東の寺院を管理しました。子宝の祈願所として有名で、境内の社は森林浴が楽しめる季節に合わせて彩りを変えます。参道沿いに立つ仁王像は江戸時代の作で地域最大級の大きさです。

- 八幡奈多宮
- 塩屋御馬の松
- 椿八幡神社
- 瀬戸田はしの田仮殿
- 弁分八坂社
- 田染三ノ宮八幡社
- 田染元宮八幡社
- 田染荘
- 若宮八幡神社
- 田笛神社
- 宇佐神宮
- 鷹居神社
- 小山田神社
- 唐川八幡宮
- 妻垣神社
- 郡瀬社
- 酒井泉神社
- 乙咩神社
- 大根川神社
- 薦神社

瀬戸田はしの田仮殿

せとだはしのたかりでん

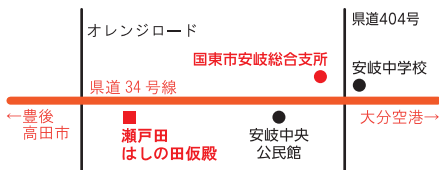
●国東市安岐町瀬戸田1300番地付近



周遊ラリーの
スタンプは

国東市安岐総合支所に設置
●国東市安岐町中園100

本来、この場所一帯には比較的大きな石が多数羅列しており、行幸会の際はその石の上に神輿を乗せて休息を取ったと伝えられている。しかし、現在では水田の整備に伴い、それらの石には土が被せられ平坦な土地となり、当時の様子を知ることはできない。安岐川沿いのこの場所で行幸会の一行が休まれたことを伝えるために、記念支柱が立てられている。瀬戸田周辺は行幸会で使用された道が生活道路として使われており、更にはその道沿いには行幸会に関連した遺跡も多数見受けられる。



ちよっと寄り道



實際寺 (大分県重要有形文化財)

●国東市安岐町瀬戸田838

大分空港から車で10分程の安岐町瀬戸田にある曹洞宗 海印山實際寺。弘法大師(空海)が810年~824年に草創し始まる。本堂の御本尊である木造釈迦三尊像は南北朝期の貞和3年(1347年)に伽藍整備の中で造られたと考えられており、天正8年(1580年)の大火によって伽藍が焼亡するも、木像は難を逃れました。



? お問い合わせ / 国東市観光協会 TEL.0978-72-5168

御食事処・居酒屋 美国

●国東市安岐町中園384-1 ●TEL.0978-67-0622
●昼11:30~14:00 / 夜17:00~23:00
●休 / 日曜(不定期) ●駐車場7台



お食事は各種定食・丼・美国おすすめのカツカレーなど。居酒屋メニューも地元素材をふんだんに使っています。折詰・仕出しもどうぞ。

ちよっと休憩

江戸時代初期(1616年)に行われた行幸会において使われた道は、点々と残されているが、この瀬戸田から次の行幸先となる塩屋に至るまでが最も残されています。その道を歩いてみれば、きっと当時の思いを感じられるはず。ちよっと車を降りて散歩などいかがでしょうか。

- 八幡奈多宮
- 塩屋御馬の松
- 椿八幡神社
- 瀬戸田ほし田仮殿
- 弁分八坂社
- 田染三ノ宮八幡社
- 田染元宮八幡社
- 田染荘
- 若宮八幡神社
- 田笛神社
- 宇佐神宮
- 鷹居神社
- 小山田神社
- 唐川八幡宮
- 妻垣神社
- 郡瀬社
- 酒井泉神社
- 乙咩神社
- 大根川神社
- 薦神社

椿八幡神社

つばきはちまんじんじゃ

●国東市武蔵町三井寺656番地●トイレ

宇佐神宮と同じく、祭神が本殿に向かって左から順に一之御殿、二之御殿、三之御殿と祀られる神社で、主祭神に八幡大神である菅田別命を祀る。神社境内に入る右手にある御神木は、およそ1,000年の樹齢を誇り神社の歴史の奥深さを物語っている。宇佐神宮の神託によって天平神護元年（765年）に御在所山に創建されたのが始まりと伝えられ、度々の火災に見舞われ社殿の焼失、造営を繰り返していたが、治安3年（1023年）の火災を機に現在地に造営された。かつては境内裏の照恩寺を神宮寺に持ち神仏習合の文化を育てていたが、明治の神仏分離、廃仏毀釈によってそれぞれが独立した形となった。



ちょっと寄り道



照恩寺国東塔【しょうおんにくにさきとう】

(国指定重要文化財)

●国東市武蔵町三井寺407●TEL.0978-68-0306



神社境内の裏の照恩寺に残る塔で、正和5年（1316年）に造られたものです。もともと椿八幡社の境内にあったものが明治22年に照恩寺に移されました。

里の駅 むさし

●国東市武蔵町系原3550●TEL.0978-69-0056

●直売所9:00~17:00●ランチ11:00~14:30

●休/年末年始

●駐車場あり

新鮮な季節の野菜はもちろん、地元の加工品や海産物まで手に入ります。食事も出来て、国東の特産品キウイを使ったキウイソフトクリームや季節限定のトマトサンデーは必須！



ちょっと休憩

一説によると、宇佐神宮から御験が八幡奈多宮に送られると、八幡奈多宮より椿八幡神社に宇佐神宮から送られてきた神宝が納められたと言われています。境内入口に建つ神門に掲げられた額は、八幡奈多宮の神門に掛けられているものと全く同じものです。

また、国東での神社の祭りはユニークなものが多いのも特徴。色々な祭りを体験して神仏習合の文化を感じてみましょう。

？お問合せ/国東市観光協会
TEL.0978-72-5168

- 八幡奈多宮
- 塩屋御馬の松
- 椿八幡神社
- 瀬戸田ほし田仮殿
- 弁分八坂社
- 田染三ノ宮八幡社
- 田染元宮八幡社
- 田染荘
- 若宮八幡神社
- 田笛神社
- 宇佐神宮
- 鷹居神社
- 小山田神社
- 唐川八幡宮
- 妻垣神社
- 郡瀬社
- 酒井泉神社
- 乙咩神社
- 大根川神社
- 薦神社

塩屋御馬の松

しおやごまのまつ

●国東市安岐町塩屋2746番地付近



周遊ラリーの
スタンプは

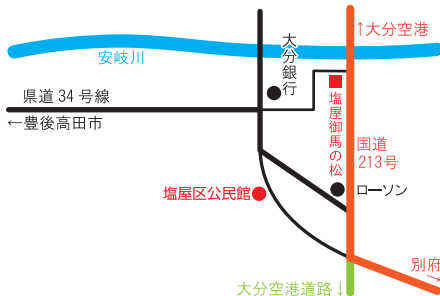
塩屋区公民館に設置



行幸会の行程で最東端の場所にある目的地、休憩地点の塩屋御馬の松は、安岐川の河口部にあった松林と伝えられているが、現在は宅地化と道路開発等が進み、松林は存在しない。

行幸会の一行は、瀬戸田を出発した後に安岐川の北側の川沿いを通りここへ向かった伝承があり、その伝承を物語るように、当時の古道が現在も残されている。

この場所は海の干満の影響を強く受ける場所であり、海の干潮を狙って行幸会一行は安岐川を渡りこの地にたどり着いたと言う。民家の中を通る道路は、江戸時代初期に復興した行幸会の時に使用された古道である。



ちよっと寄り道



国東七島藺 [しちとうい]

高品質な畳表の原材料となる七島藺。生産地は国内でも国東市のみ。安岐町塩屋でも植え付けの始まる5月頃～刈り取りが終わる9月下旬頃まで七島藺が植えられている様子をご覧いただけるかもしれません。現在、

七島藺は畳表だけでなく数々の工芸品に姿を変え国内外に向けても発信されています。七島藺を使ったコースター作り体験が可能です。(要予約)



七島藺コースター作り体験(くにさき七島藺学舎)

●国東市安岐町富清3209 ●TEL.090-9409-0632
●10:00~16:00 ●休/不定休

割烹 太喜 [たいき]

●国東市安岐町塩屋112-16 ●TEL.0978-67-0407
●18:00~23:00 ●休/火曜



国東市安岐町で30年以上に渡り地元へ愛され続ける名店。地産地消の食材を中心に名物「塩からあげ」や「大喜鍋」ハモ料理など多彩な国東の味が楽しめます。

? お問合せ/国東市観光協会 TEL.0978-72-5168

ちよっと休憩

海がすぐ近くの国東市。食ではもちろん海の幸が豊富です。

神事では動物の肉を食べることを厳しく制限されていたことから、魚から取れるタンパク源は貴重な食材だったはず。自然のありがたさを噛み締めて知ることができる国東市の食事。お気に入りのお店を探してみましょう。

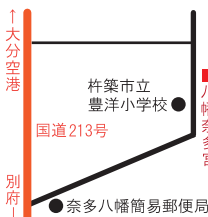
- 八幡奈多宮
- 塩屋御馬の松
- 椿八幡神社
- 瀬戸田ほしの田仮殿
- 弁分八坂社
- 田染三ノ宮八幡社
- 田染元宮八幡社
- 田染荘
- 若宮八幡神社
- 田笛神社
- 宇佐神宮
- 鷹居神社
- 小山田神社
- 唐川八幡宮
- 妻垣神社
- 郡瀬社
- 酒井泉神社
- 乙咩神社
- 大根川神社
- 薦神社

八幡奈多宮

はちまんただぐう

● 杵築市奈多299番地 ● トイレ ● 公園 ● 宝物館

八幡大神が伊予国（愛媛県）と国東半島を行き来した時にお休みになられた場所と伝えられ、海岸沿いの社殿は、行幸会の祭祀方法が確立してから建てられたと考えられている。元来、御立野福田山（御立山）に三所神殿を設け、松の下と呼ばれる場所に祭祀場所を有していた。ここに八幡大神、比売大神、神功皇后の旧御験が納められ、更に宇佐神宮の重宝が納められる習わしがあった。国東の玉依比売を祀る宮として古くから宇佐神宮と関わりを持ち、今の場所に社殿が設けられたのは行幸会の旧御験収納が深く関わっていると考えられており、本殿は宇佐神宮と同じ八幡造りである。海岸から見える鳥居が立つ島は「市杵島」と言い、宇佐神宮の旧御験はここから伊予国に送られたという。数々の神宝を持つ八幡奈多宮だが、神社に伝わる文書等は1596年に発生した津波によって全て流されてしまった。



千年ロマンウォーク
完全制覇
最終ゴール地点

ちよっと寄り道



八幡三神坐像

(国指定重要文化財)

八幡奈多宮宝物殿 ● 杵築市奈多299番地



八幡大神 比売大神 神功皇后

境内の一角に建つ宝物殿には、行幸会が行われた時に宇佐神宮から八幡奈多宮に納められたとされる神坐像が保存されています。これらには製造年や作成者の記録は残されていません。中でも八幡三神坐像と呼ばれる像は、神を仏のように具像化させた日本の歴史的一幕を見るものです。宝物殿はおひとり様500円のご奉納にてご覧頂けます。(湿気を防ぐため、雨天時は閉館)

八幡奈多宮総代会

宇佐神宮の荘園である弥勒寺領が最も多かった奈多は、八幡奈多宮を中心に現在も周辺神社によって神社の行事が支えられています。中には御田植祭のようにユーモラスな祭りとして常に笑いに包まれる和やかな祭りもあつたり。波の音を聞きながらの神社行事は一度は体験したいところです。



平成29年度総代 藤永さま

？ お問合せ / 杵築市観光協会 TEL.0978-63-0100

ちよっと休憩

八幡奈多宮のある海岸は、夏は海水浴場として賑わいます。ここから国道213号を別府方面に向かうと、牡蠣の養殖が盛んな港町に移り、こちらではシーズンになるとカキ小屋が賑わいます。更に杵築市は城下町として栄えた文化を持ち、着物をレンタルして散策できるサービスで皆様のお越しをお待ちしています。

行幸会の道 千年ロマンウォーク 2017限定特典 この地ならではの「15のおもてなし食」をご用意!!

平成29年
11月2日(木)～5日(日)

神代～近代、そして現在まで受け継がれてきた豊の国の食の数々を行幸会の道 千年ロマンウォーク 2017にご参加いただいた方に行程の各地点でご用意しております。

妻垣神社 ●11月2日(木)

山芋すっぽん粥

◎安心院おもてなし観光ガイド

行幸会の記録では山芋を一行にふるまった記録があり、今回は山芋を使った料理の中から後に地元名産として改良しやすいものをチョイス。別府溝部学園短期大学と共同開発した料理です。

薦神社 ●11月2日(木)

薦がゆ

◎薦神社氏子総代婦人会

宇佐神宮の御験(ご神体)の原料として使われたのは、薦神社の三角池に自生していた真薦。行幸会に関する古文書には、その真薦を使った料理「薦がゆ」が記載されており、平成27年、現代の食材で再現しました。

大根川神社 ●11月2日(木)

大根餅

◎下佐野元気クラブ

現在神社周辺に広がる水田地帯も、これは江戸中期以降に整備されたもので、行幸会の時には大根料理がふるまわれたと記録にあります。このことを元に地元女性会が再現し商品化しました。

乙岬神社 ●11月3日(金)

蕎麦掻餅

◎南院内小学校

記録に見える料理は蕎麦掻餅と鮑腸。特にうどんに似た郷土料理、鮑腸は国内最古の記録であり、地元の高橋生と共同で歴史教育の一環として取り組みました。

宇佐神宮・鷹居神社 ●11月3日(金)

だんご汁・大麦じり焼き

◎宇佐神宮周辺レディース協議会

宇佐に古くから伝わるだんご汁は、駕輿丁の栄養補給にも食べられていたほど宇佐神宮と密着した歴史を持っています。この郷土料理と麦の産地である宇佐をイメージさせる大麦じり焼きをご提供します。

酒井泉神社 ●11月3日(金)

酒粕味噌汁

◎椿庵

境内で掘り当てた井戸から湧き出る泉で作った酒を奉納した古記に習い、酒粕を使った味噌汁をご提供。

田染元宮八幡社 ●11月4日(土)

莊園米

◎田染地区・神社総代会

平安時代から培われた土壌で栽培された米の味は格別。田染の荘の土と水と空気で育てられたブランド米を贅沢に使った米飯を是非ご堪能ください。

田染三ノ宮八幡社 ●11月4日(土)

石垣もち

◎神社総代会

六郷満山の薫り漂う「田染耶馬」と呼ばれる奇峰が連なる景勝地。大分の昔ながらのおやつ「石垣もち」は、1.5センチ角ほどのさつまいもがたくさん入っています。地区の方のおもてなし心もたっぷりの素朴で優しい味です。

弁分八幡社 ●11月4日(土)

朝来米のおにぎり弁当

◎朝霧の里(朝来地区公民館)・朝来地区活性化推進協議会

朝来地区は「朝霧の里」とも呼ばれ、朝霧と両子山系の伏流水で豊かに育った朝来米のおにぎり、野菜の漬物入りの「おにぎり弁当」でおもてなしいたします。

瀬戸田はしの田尻殿 ●11月5日(日)

石垣もち

◎国東市安岐総合支所・楓農産加工所

さつまいもが入った餅で、秋の農作業中に食べるお昼としてよく作られていました。さつまいもがごつごつと見える様が石垣のように見えるためこう呼ばれています。

塩屋御馬の松 ●11月5日(日)

鱧カツサンド

◎塩屋公民館・塩屋地区

行幸会の行程は山間部を抜けて東の海に出る。山の幸を楽しんだのであれば、今度は海の幸を食す。地元で漁れる鱧を使った料理は珍しいと評判です。

八幡奈多宮 ●11月5日(日)

蜜柑

◎奈多神社総代

みかんの産地・杵築。行幸会でみかんがふるまわれたかは分かりませんが、宝物殿近くの田道間守(たじまもり)公石像は、みかんの神様といわれています。

※上記おもてなし食は、「行幸会の道 千年ロマンウォーク 2017」参加者限定です。周遊ラリーでは提供できません。

宿泊施設

豊富な温泉で疲れた体を癒す。
千年ロマンお奨めの宿。

千年ロマンを肌で感じていただく
私達は「千年ロマン観光圏」を応援しています。

八面山荘（はちめんざんそう）

八面山交流施設ふるさと回想館。
ご宿泊はもちろん多目的にご利用いただけます。



- 中津市三光田口3572-4
- TEL.0979-43-2608
- 5～30名までの宿泊に対応
- 料金¥4,500～(大人2名1室おひとり)
- 休/第2・4木曜日(9/1～11/23)、
毎週木曜日(11/24～3/20)
※木曜日が祝日の場合は翌日

HOTEL AZ 大分豊後高田店

豊後高田市の中心街。
地元の美味しいお店が近くで楽しい宿。



- 豊後高田市高田2861-1
- TEL.0978-23-1301
- 総部屋数114室
- 料金¥5,180～(朝食無料)
- 貸出用無線ルーターあり
- 各種カード支払い可
- IN/OUT 15:00/10:00

真玉温泉 山翠荘

豊富な湯でもてなす絶対的空間。
旅人の気分を最高潮で味わうおもてなし。



- 豊後高田市城前156-1
- TEL.0978-53-4390
- 総部屋数16室
- 料金¥7,710～
(夕朝食、入浴料含む)
- 露天風呂・貸切風呂あり
- IN/OUT 15:00/10:00

ペンション野路菊

姫島の漁師が営む宿だから
新鮮海鮮が楽しめる。



- 東国東郡姫島村5140
- TEL.0978-87-2823
- 総部屋数6室(14名)
- 料金¥10,800～(一泊二食付)
車えびしゃぶしゃぶプラン
¥13,500(税込)
- IN/OUT 15:00/10:00

こおした旅館

料理長自慢の創作料理は絶品。
宇佐神宮すぐそばにある老舗旅館。



- 宇佐市南宇佐2184-1
- TEL.0978-37-0148
- 総部屋数7室
- 料金 素泊まり ¥6,480～
一泊二食付 ¥8,640～
- IN/OUT 16:00/10:00

HOTEL AZ 大分安心院店

女神が舞い降りる安心院盆地を一望。
朝霧が包む神秘をあなただけの空間に。



- 宇佐市安心院町下毛1046-1
- TEL.0978-44-1850
- 総部屋数69室
- 料金¥5,800～
- 全室Wi-Fi対応
- 各種カード支払い可
- IN/OUT 15:00/11:00

ホテル清照

桂川のほとり、静かな流れにその姿を映す。
国東半島の観光にビジネスにどうぞ。



- 豊後高田市玉津1514-1
- TEL.0978-24-1611
- 総部屋数41室
- 料金¥4,100～(朝食込)
- 浴場あり
- 各種カード支払い可
- IN/OUT 16:00/10:00

旅庵 露臺（ふきのとう）

国宝・富貴寺に隣接する和風温泉宿。
豊後高田手打ち蕎麦認定店、「露邨」も魅力。



- 豊後高田市田染路2365
- TEL.0978-26-2668
- 総部屋数8室
- 料金¥7,020～
(一泊朝食付)
- 宿泊者専用湯温泉有り
- IN/OUT 15:00/10:00

山香温泉 風の郷

国東半島の玄関口、自然豊かな山間に佇む
山香温泉をゆったり楽しめるいやし宿。



- 杵築市山香町倉成3003
- TEL.0977-75-1126
- 総部屋数12室
- 料金はお問い合わせ
- 露天風呂あり
- IN/OUT 15:00/10:00
- 日帰り温泉可8:30～22:00

住吉浜リゾートパーク

国東半島南東にあるシーサイドリゾート。
海と自然、豊富なアクティビティが充実。



- 杵築市守江1165-2
- TEL.0978-63-9116
- 総部屋数84室
- 料金¥3,564~(3名1室おひとり)
- 宿泊者専用温泉あり
- 各種カード支払い可
- IN/OUT 15:00/10:00

ホテルベイグランド国東

全室オーシャンビュー。海の見える展望大浴場でセラミック温泉につかって黒津崎海岸を一望。



- 国東市小原4005
- TEL.0978-72-4111
- 総部屋数33室
- 料金¥5,292~(素泊まり)
- 海の見える展望大浴場あり
- 各種カード支払い可
- IN/OUT 15:00/10:00

梅園の里【ばいえんのさと】

地元野菜のバイキングや天然ミネラル泉が好評。
客室は和室とロジグがあります。



- 国東市安岐町富清2244
- TEL.0978-64-6300
- 総部屋数10室
ロジグ宿泊あり(定員5名、最大8名・ペット同伴可)
- 料金¥8,866~(一泊二食)
- IN/OUT 16:00/10:00

別府湾ロイヤルホテル

碧の癒しの先に穏やかな海が続く
広大な景色と上質な空間が融合するリゾート。



- 速見郡日出町大字平道
入江1825
- TEL.0977-72-9800
- 総部屋数287室
- 露天風呂あり
- 全室Wi-Fi対応
- IN/OUT 15:00/11:00

スパ&リゾート ホテルソラージュ大分・日出

海を眺め、ゆったりと温泉にひたり、
美味しい料理を存分に味わう。



- 速見郡日出町大神7505
- TEL.0977-72-1800
- 総部屋数63室
- 露天風呂・貸切風呂あり
- 全室Wi-Fi対応
- 各種カード支払い可
- mail:hotel@solage.jp

ホテル白菊

湯量豊かな美人の湯。和洋多彩な料理。
おもてなしが自慢の宿。



- 別府市上田の湯町16-36
- TEL.0977-21-2111
- 総部屋数:98室
- 料金:¥18,510
(平日2名1室利用)
- お部屋食対応可能
- 全室Wi-Fi無料利用可能

美湯の宿 両築別邸

別府八湯観海寺温泉にある源泉かけ流し温泉と
美食・絶景が自慢の宿。



- 別府市観海寺3
- TEL.0977-26-0022
- 総部屋数42室(内13室プレミアムルーム)
- 料金:¥16,000~(1泊2食・税別)
- 露天風呂・貸切風呂(有料)あり
- 全室Wi-Fi対応
- IN/OUT 15:00/10:00

西鉄リゾートイン別府

高速バス・大分空港エアライナーが停車する北浜バス停よりすぐ。10号線沿いで交通アクセス良好の立地。天然温泉が好評。あなたの活動拠点に最適なホテル。



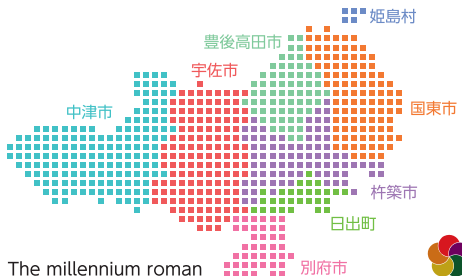
- 別府市北浜2-10-4
- TEL.0977-26-5151
- 総部屋数:186室
- 料金:¥8,000~
- アクセス:北浜バス停すぐ、別府駅徒歩10分
- 朝食:和洋ビュッフェ(¥500/人)

ホテルニューツルタ

別府湾から昇る朝陽のあたる掛け流しの展望温泉大浴場「二條泉」が自慢の宿。洋風ホテル外観の中に暖かな旅館のおもてなし。



- 別府市北浜1-14-15
- TEL.0977-22-1110
- 総部屋数:56室
- 料金:¥5,000~(朝食付・税別)
- 全室Wi-Fi対応
- 別府駅から徒歩8分
- 竹瓦温泉まで徒歩3分



食事処 土産店

行幸会の偉大さと尊さを醸し出す店。千年ロマン一押しのお店で体験。
千年ロマンを肌で感じていただく 私達は「千年ロマン観光圏」を応援しています。

中津駅名店街 中津市土産品販売協同組合



丸ポーロ・ういろう・蛤しろこ・びったれもち・けんちんなど、中津の名菓を多彩に取り揃えております。

●中津市島田219-2 中津駅構内 ●TEL.0979-25-1810
●9:30～19:00 ●無休

杜の茶屋 かくま



名物のだんご汁などの郷土料理が味わえる茶屋。海産珍味・山の幸・漬物、お茶や各種の地酒、銘菓などのお土産品も揃えています。

●宇佐市南宇佐2213-1 ●TEL.0978-37-0581
●8:00～18:00 ●休/不定休

昭和ロマン蔵 おみやげ屋



昭和10年頃に建てられた米蔵を改装して造られた「昭和ロマン蔵」。「駄菓子屋の夢博物館」「レストラン旬彩南蔵」「昭和の夢町三丁目館」「チームラボギャラリー 昭和の町」の4つの施設があります。

●豊後高田市新町989-1 ●TEL.0978-23-1860
●9:00～17:00 ●休/12月30日、31日

コーヒーハウス ピットイン



おすすめはピットインオリジナルカレーをベースに野菜たっぷりですパイシーな香りほどよい辛さががうまい「季節野菜のスーパークレー」。豊富なメニューと香り高きコーヒーで皆様をお待ちしています。

●国東市安岐町塩屋343-3 ●TEL.0978-67-1731
●11:30～22:00 ●休/日曜

魚市魚座 【うおいちうおぎ】



守江の湾にある、地元の海を知り尽くした魚屋さんが、美味しい魚を美味しい形で食べさせたいの思いを詰め込んだ魚介・海鮮料理の店。海鮮炭火焼き、刺身など手頃な料金でお楽しみいただけます。

●杵築市守江4775-9 ●TEL.0978-63-9100
●11:00～21:00(ラストオーダー20:00) ●不定休

シーガーデン ひじ



別府湾の絶景を一望できる人気のドライブイン。大分のお土産、別府湾の海産物、豊後の農産物を豊富に取り揃えています。地元の食材をふんだんに使った手作りお弁当も人気。

●速見郡日出町豊岡字楠本883 ●TEL.0977-72-1110
●9:00～19:00 ●休/1月1日

インターヴィレッジ さくら



高速道別府インターそば、大分県内最大級の土産売場があり、お食事、ご休憩など多目的にご利用いただけます。

●別府市竹の内6-2 ●TEL.0977-25-5211
●8:00～18:00(季節によって変更あり) ●無休

ビ・ポーン



姫島きつね踊りグッズや、姫島でとれた天然の車えび・養殖えび、柔らかい干しだご、太刀魚の浜焼、サヨリのみりん干しなど取り揃えたお土産、姫島の特産品販売店です。

●東国東郡姫島村2080 ●TEL.0978-87-2844
●9:00～17:00 ●レンタサイクル(1時間200円)

※記載されている内容については、事前に施設にご確認ください。

風とともにその場に身を置く。千年ロマンとともに時を刻むステーション。
各地域の魅力的な観光情報や、物産品販売、地元の特産品を使ったメニューをご提供。

道の駅 なかつ TEL.0979-64-8830



新鮮で安価な直売所、中津二大グルメ「中津からあげ&鰻」を食すレストラン、情報量満載の案内所、三拍子そろった、九州で人気上位の道の駅です。

- 中津市大字加来814 ●直売所9:00～19:00
- レストラン平日10:00～17:00 土日祝10:00～18:00

港駅 別府交通センター TEL.0977-24-1811



九州の海の玄関口。大分の名産品を始め、九州各地のお土産を取り揃えています。レストランでは大分の郷土料理をお召上がりいただけます。

- 別府市新港町6-46 ●売店8:00～18:00
- レストランちくし8:00～17:00 しおさい11:00～15:00
- 竹未来館9:00～17:00 ●休/年中無休

道の駅 いんない TEL.0978-42-5539



日本一の石橋の郷「院内町」の中心部、国道387号沿い。石橋に関する情報、体験コーナーや、オオサンショウウオも間近で見ることができます。柚子ソフトクリームをはじめ、柚子製品も充実。お食事はレストランで郷土料理をどうぞ。

- 宇佐市院内町大字副1381-2 ●物産館8:00～18:00
- レストラン10:00～17:00 ●休/レストラン 第2・4月曜、12月31日～1月2日

豊の国千年ロマン観光圏認定 観光案内所

- (一社)中津耶馬溪観光協会
●中津市大字島田219-2 ●TEL.0979-64-6565

- 深耶馬溪観光案内所
●中津市耶馬溪町大字深耶馬3102-2 ●TEL.0979-55-2880

- 福澤茶屋観光案内所
●中津市591(留守居町) ●TEL.0979-22-0210

- 宇佐市観光協会
●宇佐市南宇佐2179-3 ●TEL.0978-37-0202

- 宇佐市観光協会 安心院支部
●宇佐市安心院町下毛2074-1 ●TEL.0978-34-4839

- 宇佐市観光協会 院内支部
●宇佐市院内町副1381-2 ●TEL.0978-42-6040

- 昭和ロマン蔵内観光案内所
●豊後高田市新町989-1 ●TEL.0978-23-1860

- 国東観光案内所
●国東市国東町小原2662-1 ●TEL.0978-72-5168

- 杵築観光案内所
●杵築市大字杵築665-172 ●TEL.0978-63-0100

- 杵築駅観光案内所
●杵築市大字八坂野添1987 ●TEL.0978-97-2360

- 山香観光案内所
●杵築市山香町倉成2961 ●TEL.0977-75-0908

- 日出町観光協会
●速見郡日出町2612-1 ●TEL.0977-72-4255

- 別府駅総合案内所
●別府市駅前町12 ●TEL.0977-24-2838

道の駅 くにさき TEL.0978-72-5168



六郷満山文化という宗敎文化の花開いた国東半島の東側に位置しています。観光案内所としての機能を持つ「サイクリングターミナル」と販売施設、太刀魚料理が人気の食事処、特産物販売所などがあります。

- 国東市国東町小原2662-1 ●8:30～17:00
- 休/年末年始

道の駅 くにみ TEL.0978-89-7117



国東半島先端部の海岸線に位置し、風光明媚な絶景の地にあります。観光案内所と物産品直売所、レストランからなり、レストランでは、地タコの旨みが生きた「たこめし膳」が絶品です。

- 国東市国見町伊美4256 ●直売所9:00～18:00
- レストラン11:00～16:00 ●休/1月1日、2日



豊の国千年ロマン観光圏コンセプト

知られざる日本の記憶を呼び覚ます八つのエリアに残る鍵

紡ぐ

別府市
杵築市
国東市
豊後市
宇佐市
中津市
日田市
姫島村

どこまでも続く青い空と海。
大地から湧き出す水。
それらは宇宙から授かった私達の宝。
それら全てを神として崇め文明は始まった。
時代を越えて見る文明は文化。
時代とともに消えていった
ここだけに紡がれたもの。
もうひとつの日本を教えてください
何がここにある。

神代

姫島村
宇佐市

古事記の国生み神話に
「女島」と記されている姫島。
日本書紀では垂仁天皇の時代、意富加羅羅国の
王子が求婚した姫が逃げてくる舞台となった。
時代を同じく、菟狭の馬城の峯に三女神が
降り立ち祈りの聖地になった宇佐は、
朝廷と深く結ばれ全国八幡社総本宮となった。
千年を超えて日本で花開いた神仏習合思想は、
ここから始まった。

古代

国東市
豊後高田市

山岳信仰と大陸から伝わった古代仏教が
交じり合い、両子山を中心に
六つの郷で新たな仏教観を開いたことから
伝わる六郷満山文化。
里山に広がる修行道場が時代とともに
寺院に姿を変えて今に残る。
神に祈る人々が仏に祈る術を得た時、
この場所の文化は文明に変化した。
他に存在しない祈りの姿がここにある。

中世

豊後高田市

日本人が稲作を覚え、米の豊作は
何よりの幸福だったに違いない。
毎年田植えをし、
豊穣を神に委ね感謝をする。
この変わらぬ営みを八百年続けてきた。
当時と変わらぬ風景で食す米は、
最高の幸せを運んでくる。
素朴な感性こそが、日本人の美であることに
気付かされるだろう。

近世

杵築市
中津市
日田市

知恵と力の衝突が古き文化を消し
新しい文明をもたらす。
その中から飛躍的に発展する文化が現れ、
それを商いとして人々に
分け与える者が現れる。
武家と商人が触れ合う町に匠という言葉が生ま
れました。海に面した三つの城下町に新たに
興った文明は、伝統を育み人を育み日本人の
心を育み、いつの日か地域の宝に変わった。

近代

別府市
豊後高田市

日本文化と西洋文化が混沌と交じり合う
明治・大正時代。
それまでのセオリーに無い文化が、
この町にも現れた。
見たことも無い物に対する期待と不安。
夢を抱きひたすら走り続けた人々の足跡が
私達を新たな発見へと導く。
見慣れた風景のスタートがどこにあったのか、
是非感じて欲しい。

国東六郷満山

仁聞菩薩によって開かれた独自の仏教世界

**仁聞菩薩から数えて1300の年。
この地域で祈った
2000年の想いが形となった。**

両子山（ふたごさん）、文珠山を中央に頂き、放射状に広がる急峻な河谷で形成された国東半島（くにさきはんとう）では、白鳳時代から法相宗仏法修行の場が置かれ、法蓮を軸とする古代仏教はやがて宇佐神宮へと姿を変えた。神仏習合の誕生である。自然崇拜を土着信仰とする日本人に仏法が融合し、新たな文化を創るのはごく自然の流れだったであろう。

養老2年（718年）、仁聞菩薩が国東半島に行場を開基すると、それはたちまち国東半島に広がり、宇佐神宮神宮寺弥勒寺を核とした新しい文化が始まった。更に最澄により天台密教が日本に取り入れられ比叡山延暦寺を完成させると、宇佐神宮大宮司

の血縁が比叡山の座主となり、国東半島に置かれた行場は天台宗の末寺として扱われ寺院化してゆく。

宇佐神宮・六郷満山寺院は源平による治承・寿永の乱、鎌倉時代の元寇などに深く関わり、天皇、幕府双方から厚い信望を集める一方で、武士による焼討ちや荘園の略奪によって苦しめられ、危機的な時期が訪れる度に学頭を神宮寺弥勒寺から長安寺、両子寺と変えながら文化を紡いできた。

明治の神仏判然令、廃仏毀釈を経てもなお、先人たちの仏法を尊ぶ心に変わりはなく、今も国東半島の各地で仏教として受け継がれている。



六郷満山開山1300年

宇佐神宮の発展と共に、国東仏教文化の大きな転機となった仁聞菩薩の登場から1300年。千年以上続いた文化は、現在、この地域の生活に染み渡り生き続けている。明治の廃仏毀釈、戦後の改革を経ても尚、ここに生き残る神仏習合の世界。決して難しい訳ではない。しかし、誰か教えてくれる訳でもない。そこに眠るのは本来の日本人の心と人々の暮らし。

親から子へ、更に子へと受け継がれし伝統と文化。地域の宝を日本の未来に紡ぐためのプログラム。目では見えない世界の体験。先人達の苦悩は、みなさまの笑顔と驚きによって報われる。



国東半島に広がる六郷満山文化

深い山あいの中に突如として現れる寺院群。その多くは、宇佐神宮神宮寺弥勒寺の影響を受け、神仏習合の文化が開花した霊地です。律令期に国東半島は来縄、伊美、田染、国東、武蔵、安岐の六つの郷に分けられ、数々の歴史ドラマを越えて時代とともにスタイルを変えてきた古代仏教は、日本国内でも特有なものとなり現在まで守られてきました。間もなく迎える開山1300年の節。開山当時の人々がこの地で仏に何を求めどんな祈りを捧げてきたのか。その体験プログラムの準備が着々と進んでいます。



大分県国東半島宇佐地域

六郷満山開山1300年

Rukugo Manzan
founding
1300
years

千年ロマン周遊ラリー

●周遊ラリー開催日時:平成29年10月7日(土)～平成30年1月31日(日)

●プレゼント応募期間:平成30年1月31日(日)(必着)

■周遊ラリー参加・プレゼント応募方法

●期間中、右ページのスタンプ台紙に定められた神社に設置されているスタンプを押印してください。●「必須」と記載された3つの神社を含む3個以上または全19個のスタンプを押印した後、右ページを切り取り、必要事項、アンケートにご記入の上、切手を貼ってご応募ください。●おひとり様1回の応募に限ります。●当選結果は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

■プレゼント応募のご注意

次の事項にあてはまる場合は、応募無効となります。

●スタンプが正しく押印されていない、また、褒賞19個、若草賞3個にスタンプが満たない場合。●「必須」の神社のスタンプが押印されていない場合。●おひとりの名前で複数の応募があった場合。●アンケート回答の記入が無い場合。●期間外の応募の場合。

■周遊ラリーのルール※必ずお読みください。

- ①スタンプは一部、近隣の公民館等に設置しています。詳しくは本誌をご覧ください。
- ②移動の際には交通規則を守り、神社周辺では地域の皆様の通行の妨げにならない場所に駐車しましょう。
- ③神社の柱や壁建物等にスタンプを押さないでください。防犯カメラが作動しています。
- ④各神社への立ち入りは、原則として午前9時から午後6時までとします。
- ⑤撮影した写真等は個人的な記録に留め、神社関係者に無断で営利目的等での使用、流用をしないでください。

行幸会の道 千年ロマンウォーク 2017

●開催日時:平成29年11月2日(日)～5日(回)

●参加申込締切日:10月24日(日)(必着)

※各日先着50名。参加者が定員になり次第受付を終了いたします。

●参加料金:いずれか1日の参加3,000円・2日間の参加5,000円、
3日間の参加7,500円、4日間の参加10,000円

■参加申込方法

豊の国千年ロマン観光圏のホームページ、または、圏域内の観光協会や本冊子に掲載されている施設に置いている申込用紙に書かれた内容をよくお読みの上、必要事項を記入し、誓約書に署名捺印してからメール、FAX、または郵送にてお申し込みいただき、申込用紙に記載された口座に参加料をお振込みください。(申込用紙の記入もれ、捺印なき場合は無効となります。)後日、事務局より参加受付完了書をお送りいたします。

■申込にあたってのご注意

●千年ロマンウォークが開催される期間のうち、全日程、または、参加したい日を選んで応募用紙にて仮申込してください。●参加費振込期限までに振込がない場合は、参加取り消しとなります。●10月12日までの参加辞退の場合、参加費は振込手数料を差引いて返金いたします。10月13日以降の参加辞退の場合は、所定の手数料及び振込手数料を差引いて返金いたします。

■参加のご注意

●小学4年生以上で健康上の問題が無いこと。●持病者、薬服用者は医師の許可を得ること。●20歳未満の方は保護者の同意を得ること。●中学3年生以下は保護者同伴とする。●大会規定及び各種注意事項を遵守すること。●添乗員の同行はありません。●連日参加で宿泊をご希望の方は、各自で宿泊を予約ください。

千年ロマンウォークだけの特典

- ◎各日のゴール地点に、スタート地点まで戻るためのシャトルバスをご用意しています。
- ◎どの日も地元の方々による「おもてなし食」をご用意。
- ◎4日完歩の方に素敵な記念品をプレゼント。



(一社)豊の国千年ロマン観光圏

〒874-8511 大分県別府市京町11-8

TEL.0977-85-8511 FAX.0977-85-8516

E-mail jikuhaku@millennium-roman.jp

<http://www.millennium-roman.jp/>

千年ロマン

検索

千年ロマン周遊ラースタンプ台紙/応募用紙

※本応募用紙に記載されたお客様の個人情報、本企画の賞品を発送する際で使用させていただきます。また、豊の国千年ロマンクラフに入会を希望された方には、今後本クラフのお知らせを行うための情報を送信するために使用させていただきます。

薦神社
〈必須〉

大根川神社

乙咩神社

田染元宮
八幡社

田染三ノ宮
八幡社

弁分八坂社

酒井泉神社

郡瀬社

妻垣神社

瀬戸田
はしの田/仮殿
(国東市安岐総合支所)

榎八幡神社

塩屋御馬の松
(塩屋区公民館)

唐川八幡宮

小山田神社

鷹居神社

八幡奈多宮
〈必須〉

ふりがな	
お名前	
お電話	
年齢	歳

宇佐神宮
〈必須〉

田笛神社

若宮八幡神社

〒	都 道	府 県
ご希望の賞品に○をお付けください。		
1 褒賞	・ 2 若草賞	千年ロマンクラフの入会を希望
1 する	・ 2 しな	いすれかに○を お付けください。

郵便はがき

8 7 4 0 9 2 6

ここに
62円切手を
貼って
ください

大分県別府市京町11-8 (一社)豊の国千年ロマン観光圏 千年ロマン周遊ラリー応募係 行

アンケートにお答えください。

1 スタンプラリーで、最も印象に残った場所はどこですか？

場所()
理由()

2 食事場所や、お土産の購入場所を教えてください。(いくつでも)

食事場所()
お土産購入()

3 宿泊場所はどこですか？

1.()泊()日()市() 2. 宿泊していない

4 スタンプラリーに利用した交通手段は何ですか？(○はいくつでも)

1. 自家用車 2. レンタカー 3. タクシー 4. バス 5. JR
6. その他()

5 スタンプラリーの総合満足度はどのくらいですか？(○は1つ)

1. 大変満足 2. 満足 3. やや満足 4. どちらでもない
5. やや不満 6. 不満 7. 大変不満

その理由をお書きください。
(良かったところ、改善すべきところ、ご意見など)

ご協力ありがとうございました。